

菊池川 育てねっと 趣旨書

(背景)

菊池川の中流部に位置する山鹿地区は、流域の産業・文化・交通の要衝として、また、温泉郷として古くから発展し、現在においても、歴史情緒あふれる街並みとその歴史を育んできた菊池川は、人々に親しまれています。

山鹿市では、菊池川を拠点として「まち・人・川」のつながりを取り戻し、新たな関わり方を模索しながら、地域の活性化に寄与することを目標に、「山鹿市・川とまちづくり推進協議会」が平成 18 年 3 月に設立され、「湯之瀬川再生プラン(夢プラン)」が検討されています。その中で、特に意見・要望が集中した山鹿大橋付近が当面の「整備拠点」として設定され、今後は、地域活性化に向けた具体的な利用や維持管理の取り組みを実施する段階です。

(課題)

そのためには、地域の活性化のための利用の仕方や、本当に利用したいと思う整備や施設について、改めて議論し、主体的に利用・管理するための「利用と管理の実行計画」を組み立てることが必要となっています。

(検討の目的)

「菊池川育てねっと」は、整備拠点である山鹿大橋付近の整備予定箇所をはじめとして、利用者・地域住民・市民活動団体・地域自治体・河川管理者等が集い、地域の重要な資源のひとつである菊池川の河川空間を活かした“かわまちづくり”を考え、“利用と管理の実行計画”をとりまとめ、“継続的に実践”することによって、地域の自立的・持続的な活性化に貢献することを目的とします。

平成 21 年 6 月 16 日
「菊池川 育てねっと」

「菊池川 育てねっと」の設置の流れ

